



新年明けましておめでとうございます。

代表取締役社長 大久保 端

新年明けましておめでとうございます。

平成23年、2011年のお正月を、世界が混沌とし大激動の中、本年が変革する新しい時代の幕開けと予感しながら、期待感を持って迎えました。

米国発の金融危機以来、世界中のすべての分野でのパラダイムが激変していると言っても過言ではないでしょう。当社を取り巻く事業環境も、この数年依然として厳しい状況が続いていますが、皆さん方は、大きく変化する時代を逆にチャンスととらえ、飛躍を誓って新年を迎えられた方が多いのではないかと思います。

本年は、「**現行中期計画(H21FY~H23FY)**」の最終年にあたります。昨年、新日鉄エンジニアリング(株)グループバリュー表彰において、当社の「**設計基盤強化による業務遂行の向上・高度化**」が、表彰されました。平成15年から全社一丸で取り組んできました「業務プロセス改革」が結実したものと考えます。皆さんのこれまでの努力に敬意を表したいと思います。WBS(Work Breakdown Structure)を核とした設計支援システムの構築と設計図書・図面の標準化、技術資料の整備により設計業務の効率化と品質向上が図られ、設計・開発と数値解析のコラボレーションによる高難度技術へ挑戦する事により設計業務の高度化も加速しています。

昨年4月には、従来の製鉄、環境にエネルギー分野が加わり、当該プラント3分野の設計を担う機能会社として再スタートし、同分野の設計業務を融合する体制を構築しました。本年も皆さんと一致団結して設計品質の高い業務遂行を着実に実行していきます。

また現行中期計画では、当社の基本理念のひとつである「**もの造りに強い設計技術者**」を目指すべく、「好奇心」

と「創造性」の啓発に向け、未来価値(付加価値)の創造に取り組んでいます。未来ニーズのコンセプトを想定し、未知なる価値を探索、実現する活動を通じて、常に、付加価値の高い設計アウトプットを発信出来るよう頑張っていくでしょう。

「未来価値実現へ 確かな一歩, Active NPD!」

新中期計画の基本方針の一つとして挙げています「**人材育成・能力開発**」も継続して取り組みます。

昨年4月、特に若手技術者の人材育成を更に高度化する「**新入材育成制度**」をスタートさせましたが、もう一歩スピード感を持って推進したいと考えています。新しい時代の要請に適った、設計機能会社の設計技術者として、奥が深くかつ先進性を有する技術者を育てたいと考えます。

J-SOX法施行に伴い開始しました内部統制運用は、反省事項はありましたがほぼ定着したと考えます。コンプライアンス・内部統制を、安全・衛生活動に加え、事業を推進する上での重要な要素のひとつとして、引き続き取り組んでいきます。皆さん一人ひとりが、事業遂行の基本動作を確実にやって業務に取り組んで下さい。

また、グローバルに展開するエンジニアリング事業に携わる一員として、自分自身の健康管理、安全に対する配慮も十分に行ってください。

最後になりますが、本年の社員の皆さんとご家族の方々のご健康とご多幸を祈念し、併せて、大きく世の中が変革する新しい時代に、当社にとって本年も確固たる存在感を示しうる年になるべく皆さんと誓い合って、新年の挨拶と致します。